

2019年度 青山音楽賞 青山賞受賞記念演奏会

豊嶋泰嗣 デュオとトリオの愉しみ

チェロ: 富岡廉太郎
Rentaro Tomioka, Cello

ヴァイオリン: 三浦 文彰
Fumiaki Miura, Violin
©Yuji Hori

ヴァイオリン・ヴィオラ: 豊嶋泰嗣
Yasushi Toyoshima, Violin & Viola
©中倉社志郎

J.S.バッハ: トッカータとフーガ ニ短調 BWV565 (ヴァイオリンソロによる)

J.S.Bach: Toccata and Fugue in D minor BWV565, for Violin Solo

マルティヌー: ヴァイオリンとチェロのためのデュオ 第1番

Martini: Duo No.1 for Violin and Cello

プロコフィエフ: 2つのヴァイオリンのためのソナタ ハ長調 op.56

Prokofiev: Sonata for 2 Violins in C Major op.56

モーツァルト: ディヴェルティメント 変ホ長調 K.563

Mozart: Divertimento in E-Flat Major K.563

2022.12.23 (金) 19:00開演
18:30開場

入場料 (全席指定・税込)

●一般 ¥5,000 ●学生 ¥2,500 (前売指定限定数)

※学生券に関しては、公演当日に身分証明書のご提示をお願い場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮願います。

※やむを得ない事情により、出演者・演奏曲目等が変更となる場合でも、公演中止以外での入場料金の払戻は致しません。※ご購入に際して発生する諸手数料等は御購入者様のご負担となります。

ご予約・お問い合わせ

KCMチケットサービス ☎0570-00-8255 | 03-5379-3733 <http://www.kojimacm.com>

コジマ・コンサートマネジメント内 Kojima Concert Management Co.,Ltd (平日10:00~18:00/土日祝休業) 本社・関西事務所 072-887-2560

◎青山音楽記念館 バロックザール 075-393-0011 (9:30~18:00 / 月・火 休館)

◎イープラス <https://eplus.jp> ◎ローソンチケット <https://l-tike.com> ※クレジットカードでもお買い求めいただけます。※コンビニエンスストアでも清算・受取出来ます。

公演運営 / コジマ・コンサートマネジメント

バロックザール
Barocksaal
館 青山音楽記念館

※アクセスは裏面をご覧ください。



豊嶋泰嗣(ヴァイオリン&ヴィオラ)

Yasushi Toyoshima, Violin & Viola

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。

桐朋学園在学中よりヴァイオリン、ヴィオラ奏者としてソリスト、室内楽、コンサートマスターとして演奏活動を始める。

1986年、大学卒業と同時に22歳で新日本フィルのコンサートマスターに就任し楽壇デビュー。その後もサイトウ・キネン・オーケストラ・ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・オーケストラ等でコンサートマスターを務め、指揮者、オーケストラからの信頼も厚い。

97年からは九州交響楽団と新日本フィルの強い要請により両楽団のコンサートマスターを兼任するという異例の就任で注目を集めた。現在は新日本フィルハーモニー交響楽団の桂冠名誉コンサートマスター、九州交響楽団の桂冠コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団のコンサートマスター、京都市交響楽団の特別名誉友情コンサートマスターをつとめている。近年ではコロンゴルト、三善晃、バルトークなど、近現代の協奏曲のソリストとしてもオーケストラの定期演奏会に出演。2016年のデビュー30周年にはチェンバロの中野振一郎氏とバロックのレパートリーによる演奏会を開催して好評を博した。2017年と2018年の2年に渡りモーツァルトのヴァイオリン協奏曲全曲演奏を指揮者無しの弾き振りで大阪交響楽団と行い、その演奏はライブレコーディングでCD化され好評を博した。さらに2019年には結成20周年を迎えたアルティ弦楽四重奏団の演奏会や、ピアノフォルテと演奏したベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲演奏など、関西を拠点にした新たな活動に注目が集まっている。また、ピアニストのマルタアルゲリッチとの共演で、大分県別府市やイタリアのローマで成功を取めた。

指揮者の小澤征爾氏との30年に渡る信頼関係から、サイトウ・キネン・オーケストラや水戸室内管弦楽団でコンサートマスターを務め、急病で降板した小澤氏の公演で度々指揮者無しの演奏を任せられ成功に導いた。2018年12月に1年2ヶ月ぶりに指揮台に立って話題となったサントリーホールに於けるドイツグラモフォン創立120周年ガラコンサートでもコンサートマスターを務めた。2019年11月にはバッハのヴァイオリン全作品(無伴奏ソナタ6曲ヴァイオリンソナタ6曲ヴァイオリン協奏曲6曲)を3回に分けて演奏するコンサートが京都で開催し、その成果により第29回青山音楽賞青山賞を受賞した。京都市立芸術大学、小澤征爾音楽塾、アルカスSASEBOのジュニアオーケストラの指導など、教育活動にも力を入れている。

CDはポニーキャニオンからソロを3枚リリース、またアルカスSASEBOで録音したアルバム「テンダリー」をオクタビアレコードよりリリースした。室内楽のCDは海外レーベルも含め多数発売されており好評を得ている。

91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。平成25年度兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学教授、桐朋学園大学および大学院講師。

三浦 文彰(ヴァイオリン)

Fumiaki Miura, Violin

2009年世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。

ロサンゼルス・フィル、ロイヤル・フィル、マリンスキー劇場管、チャイコフスキーシンフォニーオーケストラ、ベルリン・ドイツ響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響、エーテボリ響などと共演。共演した指揮者にドゥダメル、ゲルギエフ、フェドセーエフ、ズーカーマンなどが挙げられる。

NHK大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽を演奏したことや、TBS「情熱大陸」への出演も大きな話題となった。18年からサントリーホールARKクラシックスのアーティスティック・リーダーを務める。21/22シーズンには、ロンドンの名門ロイヤル・フィルのアーティスト・イン・レジデンスに就任。パルセロナ響、ウィーン室内管と共演。ピリスとのデュオリサイタルを行う。CDはエイベックスよりリリース。

使用ヴァイオリンは、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1704年製作 "Viotti"。



富岡廉太郎(チェロ)

Rentaro Tomioka, Cello

1986年札幌市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て、バーゼル音楽院MASPを修了。チェロを上原與四郎氏、毛利伯郎氏、弦楽四重奏をRainer Schmidt氏(ハーゲン四重奏団)に師事。

2006年ウェールズ弦楽四重奏団を創立。2008年ミュンヘンARD国際音楽コンクールクアルテット部門で、日本人のみで結成されるクアルテットとしては、東京クアルテット以来38年ぶりの3位入賞を果たす。2010年京都青山音楽賞受賞。2011年バーゼルオーケストラ協会(BOG)コンクールにて"ex aequo" 賞受賞。2011年第7回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。2012年ドイツ・シュヴェツィンゲン音楽祭に出演、またその模様が南西ドイツ放送(SWR)ラジオにて放送される。

2014年6月から2017年3月まで、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団客員首席チェロ奏者を務める。

2017年11月より、読売日本交響楽団首席チェロ奏者。



バロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ
tel. 075-393-0011
9:30~18:00 月・火 休館
〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1
<https://barocksaal.com/>

青山音楽財団
バロックザール

阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。